

学校部活動の 地域クラブ活動への移行に向けた 飯田市の取組

～中学生期の多様な文化芸術・スポーツ環境の充実を目指して～

飯田市教育委員会事務局
生涯学習・スポーツ課

『令和8年度末までに休日の学校部活動の
地域クラブ活動への移行をめざす』

『平日の学校部活動も可能なところから
地域クラブ活動への移行をめざす』



学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた推進計画（案）〈概要版〉

背景

学校部活動に係る課題や令和4年12月スポーツ庁・文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」、令和6年3月長野県「長野県地域クラブ活動推進ガイドライン」が示されたことを受けて、飯田市でも学校、地域、関係団体による連携協議会を令和5年5月に立ち上げ、推進計画(案)や具体的な取組について検討してきている。

- 【課題】 ①少子化と指導者人材の不足、②過熱化と部活動加入率の低下、③教員の働き方改革 等

飯田市がめざす姿

中学校の部活動で文化芸術・スポーツ活動への関わりを終えることなく、大人になってもその活動に取り組んだり支えたりするようになることで、活動に親しむ人の循環が生まれ、持続可能な社会が実現できる。

目標

令和8年度末までに休日の学校部活動の地域クラブ活動へ移行する
～平日の学校部活動も可能なところから地域クラブ活動への移行を目指す～

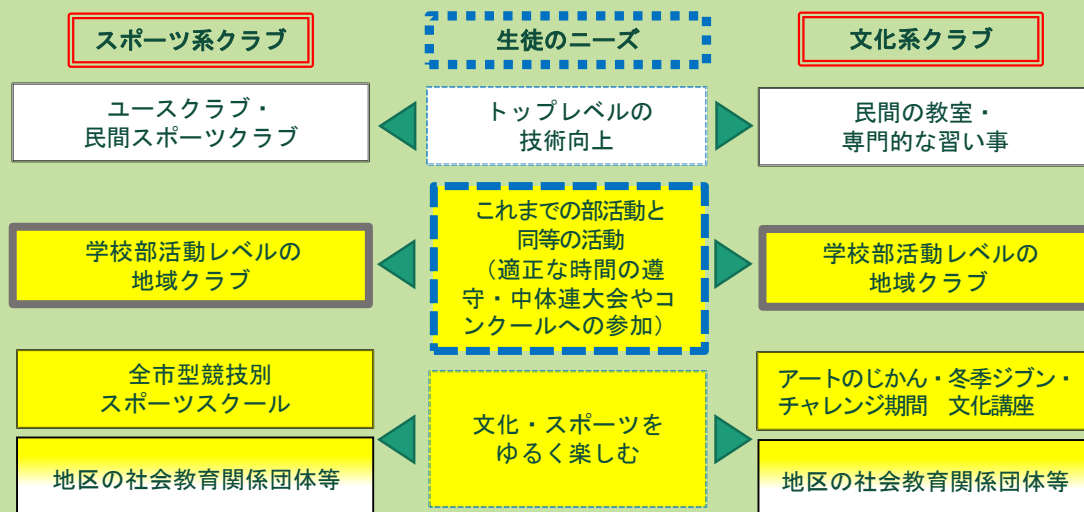
具体的な姿

- 1 生徒がやりたい文化芸術・スポーツをできる地域環境をつくる
- 2 生徒が文化芸術・スポーツの楽しさを実感できる場をつくる
- 3 生徒が生涯にわたり文化芸術・スポーツに親しむ意識と習慣を育む
- 4 高い技能レベルをもつ生徒を地域で育む

具体的な取組

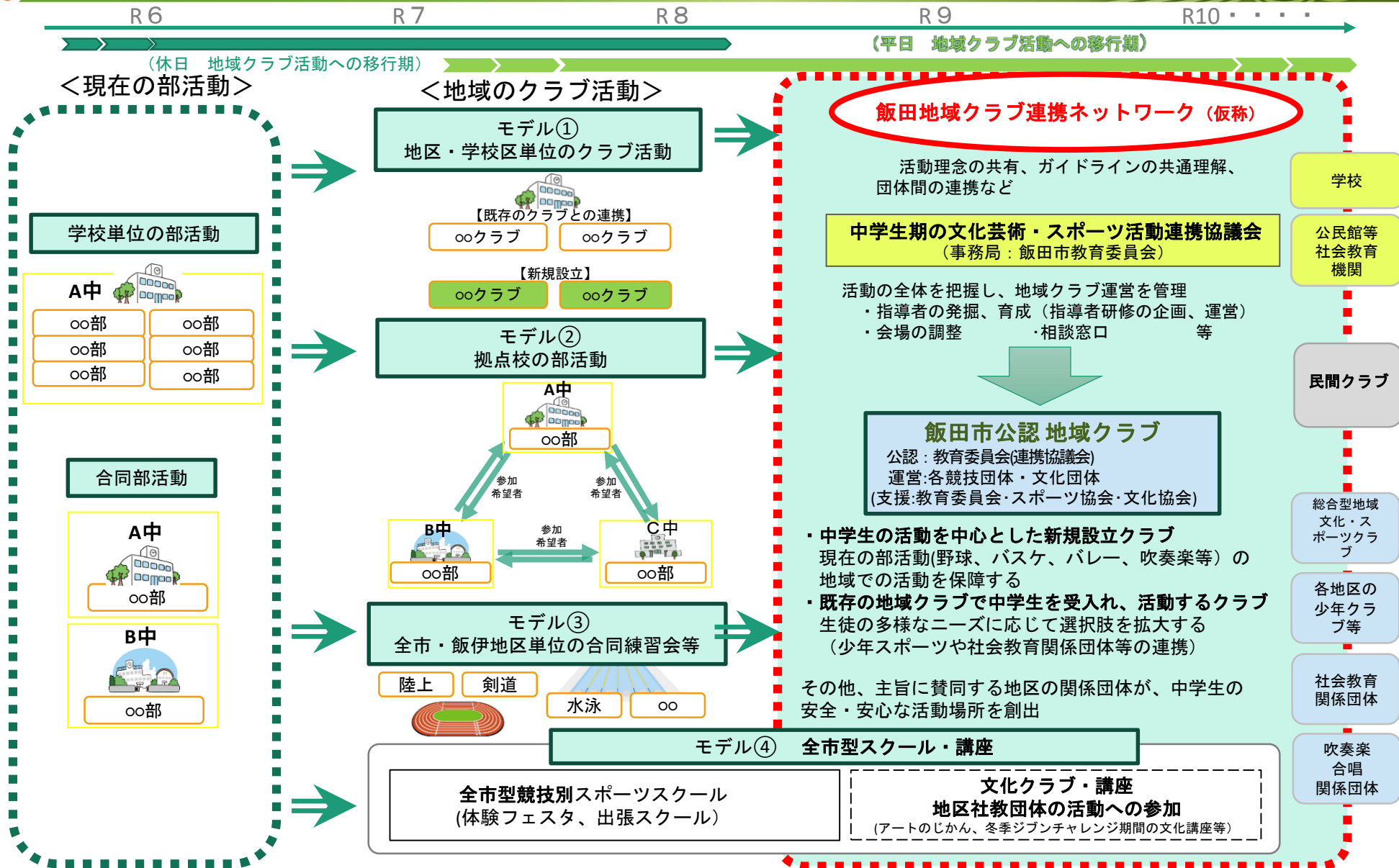
- 中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会の開催
- 多様な種目（分野）に安心してチャレンジできる環境づくり
 - ・活動時間の遵守やこどもの人権保障（公認クラブ制度）
 - ・インクルーシブな活動環境づくり（関係団体等との連携）
 - ・地域クラブ活動の組織・体制づくり（ゆるやかなネットワーク構築）
 - ・地域指導者の確保と育成（研修会の開催、資格取得補助とリスト作成）
 - ・送迎・会費等保護者負担の軽減推進（中山間地への支援、困難家庭への支援）
 - ・活動場所の確保、調整（有効利用のためのルールづくり）
 - ・理解促進のための情報発信（保護者説明会、リーフレット作成） 等

生徒のニーズに応じた地域クラブ活動イメージ



※市等が主に支援していく対象は、学校部活動レベルの地域クラブ(市公認クラブ)と全市型競技別スポーツスクール・文化講座等（黄色の部分）

休日部活動の地域クラブ活動への移行のイメージ





生徒のニーズに応じた活動の場について



★ トップレベルの技術向上を目指したい生徒

- 市として支援していく対象ではないが、活動の場としてクラブ紹介等はしていく

★ これまでの部活動と同等の活動をしたい生徒 (現在の学校部活動レベルの地域クラブ)

- モデル① 地区・学校区単位のクラブ活動
- モデル② 拠点校の部活動 (サッカー、ソフトボール、男子バレーボール、合唱等)
- モデル③ 全市・飯伊地区単位での練習会・クラブ等 (陸上、新体操、バドミントン、剣道等)

★ 文化・スポーツをゆるく楽しみたい生徒

- モデル④ 体験型 (全市型競技別スポーツスクール・文化講座 等)

※ 各学校での現在の部活動の地域活動への移行イメージを作成。
生徒のニーズに応じた基本的な移行モデルを①～④で進める。

今後は、学校と地域クラブとの調整が必要となる。(活動時間、場所、運営体制等)

※ 次年度から、持続可能な運営体制を構築するための公認地域クラブ認定を実施し、活動を支援していく。

各中学校の地域移行スケジュール(例)

※確定しているものではありません。

【旭ヶ丘中学校】休日部活動の地域クラブ移行スケジュール								
関係 学年	R6年度		R7年度		R8年度			
	中1		中2		中3			
	小6		中1		中2			
	小5		小6		中1			
飯田市 休日部活動移行 スケジュール		休日学校単位部活動 拠点校部活動スタート		1学期:休日学校単位部活動 及び拠点校部活動 2学期から休日は地域クラブ活動へ移行		中学生の休日の文化芸術・スポーツ活動が 完全に地域クラブ活動で行われている		
目指す姿		中学生を含む多世代がともに文化芸術・スポーツ活動に親しみ、地域の中で多様な活動が次世代へと継承されている						
運 動 部	1	男子バレー部	部活動	未定		未定		
	2	女子バレー部	部活動	VC SUNRISE		VC SUNRISE		
	3	男子バスケ部	部活動	拠点校エリア(旭・鼎)のクラブ化		拠点校エリア(旭・鼎)のクラブ化		
	4	女子バスケ部	部活動	拠点校エリア(旭・鼎)のクラブ化		拠点校エリア(旭・鼎)のクラブ化		
	5	野球部	部活動	Asahiベースボールクラブ		Asahiベースボールクラブ		
	6	サッカー部	FC ASAHI	FC ASAHI		FC ASAHI		
	7	男子卓球部	部活動	2学期から伊賀良地区卓球クラブ		伊賀良地区卓球クラブ		
	8	女子卓球部	部活動	2学期から伊賀良地区卓球クラブ		伊賀良地区卓球クラブ		
	9	男子ソフトテニス部	部活動	未定		未定		
	10	女子ソフトテニス部	部活動	未定		未定		
	11	女子ソフトボール部	部活動	ブレイブドリームズ		ブレイブドリームズ		
	12	陸上部	週休日は、学校と地域(陸協)と半々程度で実施		飯伊陸上協会主催練習会(陸上競技場)		飯伊陸上協会主催練習会(陸上競技場)	
	13	剣道部	市内合同部活動や南信練成会など もともと山本剣道クラブと伊賀良剣道クラブの活動が土 曜日の夜に行われている。		2学期から山本剣道クラブ、伊賀良剣道クラブ		山本剣道クラブ、伊賀良剣道クラブ	
文 化 芸 術 部	14	吹奏楽部	部活動	未定		未定		
	15	合唱部	休日部活は緑ヶ丘中学校と合同で、部活動指導員 の先生の指導のもと、練習している。会場は旭ヶ		練習会場をできる限り、学校外の会場としていく。		未定	
	16	芸術部	年間を通して土日の部活動実施予定なし		年間を通して土日の部活動実施予定なし 2学期以降の地域クラブ移行なし		地域クラブ活動への移行なし	
	17	人形劇部	年間を通して土日の部活動実施予定なし		年間を通して土日の部活動実施予定なし 2学期以降の地域クラブ移行なし		地域クラブ活動への移行なし	
	18	パソコン部	年間を通して土日の部活動実施予定なし		年間を通して土日の部活動実施予定なし 2学期以降の地域クラブ移行なし		地域クラブ活動への移行なし	

R6年度から始まっている拠点校部活動

部活動	拠点校部活動への参加可能中学校	主な活動場所	指導者
女子ソフトボール	高陵中・飯田東中・飯田西中・ 遠山中	上郷 グラウンド	部活動指導員 →ブレイブドリームス
男子バレーボール	旭ヶ丘中・鼎中	旭ヶ丘中	部活動指導員 →サンライズ
サッカー	旭ヶ丘中・鼎中	旭ヶ丘中	教員
サッカー	緑ヶ丘中・竜峡中・竜東中・ 遠山中	緑ヶ丘中	部活動指導員
サッカー	飯田西中・飯田東中・高陵中	飯田西中	部活動指導員
合唱	旭ヶ丘中・緑ヶ丘中	旭ヶ丘中	部活動指導員

冬季ジブン・チャレンジ 活動紹介

やりたいこときつと見つかる

地域の活動 参加のお誘い



「誰でも」「どこでも」
参加できる!

2024
11 / 1
FRI SAT
30

様々な文化芸術活動の体験や鑑賞ができます!

概要は裏面をご覧ください。各活動の詳細は以下のHPをご覧ください。

地域の活動 参加申込方法

- ①参加したい活動を選ぶ
- ②実施日の5日～10日前までに申込先へ連絡し参加申込をする
※申込期限は団体ごとに異なります

裏面の一覧表を参考にし
ていただき、詳細はリン
ク先（二次元コード）か
らご覧ください。



伊那谷文化芸術祭 鑑賞申込方法

- ①鑑賞したい日を選ぶ
- ②実施日の5日前までに飯田文化会館(23-3552)へ連絡をし鑑賞申込をする

裏面を参考にしてい
ただき、詳細はリン
ク先（二次元コード）か
らご覧ください。



申込の際に伝えてほしいこと

- ①ジブン・チャレンジのチラシを見て連絡をしたこと
- ②学校名・学年・氏名
- ③参加（鑑賞）を希望する日程・内容（公演）

主催：飯田市教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課
問い合わせ：0265-22-4511（内線3742）

地域の活動 一覧表

地域の団体・サークルの皆さんにアンケートを実施し、中学生の皆さんとの活動について、前向きに考えていただける団体の情報をまとめたものです。

団体名	内容	コメント	申込先
芙蓉の会	書道	書を通して素晴らしい出会い(書の一字一句)を。楽しく学びたい方、知識を深めたい方 大歓迎!	横南公民館 24-0327
こども美術工房 はらから・ぶち	美術	絵を描くこと、工作が好きなこどもたちあつまれ!	飯田市公民館 22-1132
コール・プリランテ	コーラス	合唱曲からPOPSまでいろんな曲を楽しんでいます。	座光寺公民館 22-1401
山本コーラス	コーラス	混声3部合唱です。女子でも男子でもOK。	山本公民館 25-2001
コールエルフェン	コーラス	コーラス 皆さん一緒に歌ってみませんか? 昨年卒業の高校1年生4人も参加しています。	伊賀良公民館 25-7311
ふれあいコーラス	コーラス	混声合唱を楽しんでいます。発足以来、28年になります。	羽濃公民館 23-9749
奏	コーラス	皆の声を合わせた時のきれいなハーモニーが聞かせることが楽しいです。身近な歌から最近の曲と、いろいろな歌を歌ってみたいと、日々、練習しています。是非、一緒に歌ってみませんか。	横北公民館 24-0310
飯田カネト合唱団	合唱劇	飯田縁を完成させたアイヌ人 川村カネト さんの物語を歌と劇で皆さんに知ってもらおう活動をしています。	竜丘公民館 26-9303
和太鼓仲間 南信州	和太鼓	和太鼓や伝統芸能を学び、演奏します。学び、発表を通して、自己表現の力をつけることを目的とし、仲間や地域との繋がりを深めることを大切にしています。	飯田市公民館 22-1132
橋北屋お囃子保存会	お囃子	地域にあった お囃子を復活して10年。伝統芸能を次世代に繋いでいく活動をしています。	横北公民館 24-0310
南信州 INFINITY (マーチング)	楽器演奏	動きながら管楽器などを演奏して、足踏みや揃えたり、隊列を変えていったりして、みんなで揃って楽しさを一緒に体験しましょう。	松尾公民館 22-0091
	カラーガード	音楽に合わせて、旗などを回す、振るなどして演技します。皆で演技が前う楽しさを体験しましょう。	松尾公民館 22-0091
花もも会	大正琴	楽しんで弾いてもらえれば嬉しいです。	千代公民館 59-2003
ウイング	社交ダンス	県内の小中高生も競技会に出場しています。社交ダンスをちょっとかじってみよう!	座光寺公民館 22-1401
信州飯田岳風会 山本支部	詩吟	音楽(歌うこと)に自信のない人も、声の小さい人も大きな声で「吟」ができるようになります。	山本公民館 25-2001
岳俳句会 飯田句会	俳句	若い感受性をもって見学してくれたら嬉しいです。俳句を作ってみようと思ってもらえたらもっと嬉しいです。	伊賀良公民館 25-7311
飯田市将棋愛好会	将棋	負けても、勝っても、将棋は楽しい。将棋は人生を豊かにします。	飯田市公民館 22-1132
囲碁を楽しむ会	囲碁	会の名前のごとく楽しく行っています。	山本公民館 25-2001
南信州 DiceRoll会	ボードゲーム	年齢性別を問わず、誰でも気軽に参加可能です。	三種公民館 27-2032
三種公民館 (eスポーツ体験)	eスポーツ	eスポーツを活用し、多世代交流を行っています。まずは気軽に体験してみませんか。	三種公民館 27-2032
子どもマジック教室	マジック	今年で25年になります。「継続は力なり」と申します。諦めずに取り組んでください。	伊賀良公民館 25-7311
ハッピーハウス	こども食堂	こども食堂に興味のある方、人の為に何かしたいと思っている方がいらしたら、ぜひ、ご協力頂きたいと思っています。	伊賀良公民館 25-7311
大人のBUKATU	食育	食を通して心と体の健康や人とのつながりを感じてもらいたいです。今回はキムチを作ります。	豊公民館 22-1284
飯田女性史研究会	女性史研究	歴史を学ぶことで生き方を考えます。一緒に学び合ひましょう。	飯田市公民館 22-1132
ひさかた和紙の会	伝統文化	「ひさかた和紙」という伝統・文化を守り、住民が集い、絆を深められる地域にしようとしています。	下久堅公民館 29-9001

学校部活動における課題

【課題 1】

生徒数減少に伴う部活動数の減少と競技や活動の選択肢の少なさ

【課題 2】

専門的な知識や競技経験が少ない学校教職員による指導
地域指導者の確保と育成 ・ 教員の働き方改革

① 競技経験のない教職員が顧問

(R4県スポーツ課調べ)

担当競技の経験あり	担当競技の経験なし		
	担当競技の経験なし	運動経験なし	計
38.7% (1,051人)	45.9% (1,245人)	15.4% (419人)	61.3% (1,664人)

② 中学校教員の残業時間数 月45時間以上⇒77.1%

⇒ 指導者確保・育成についての課題に対して、
飯田市では令和6年度から、部活動指導員の配置をしている。

外部指導者と部活動指導員の役割について

- 外部指導者……主に、技術指導を行う地域指導者
部活動顧問と共に活動することが前提となる
- 部活動指導員……部活動顧問と同等の役割を担う。＝教員の負担軽減
(11人)

部活動指導員の職務（平成29年4月改正 学校教育法施行規則78条）

- (1)技術指導
- (2)安全及び障害予防に関する知識並びに技能の指導
- (3)学校外での活動(大会及び練習試合等)の引率
- (4)用具及び施設の点検並びに管理
- (5)部活動の管理運営及び会計管理等
- (6)保護者等への連絡
- (7)年間及び月間指導計画の作成
- (8)生徒指導に係る対応
- (9)事故が発生した場合の現場対応
- (10)その他校長が必要と認める事項

※教育委員会が主催する年5回の研修会を受講することも必須としている。

R5 部活動外部指導者の現状

		東中	西中	緑中	竜東中	竜峡中	旭中	鼎中	高陵中	遠山中	合計		
		9部活	11部活	20部活	4部活	6部活	18部活	12部活	16部活	2部活	×	○	合計
陸上競技				×			○		×		2	1	3
水泳				×					×		2		2
バレー	男子		×	○			○	○	×		2	3	5
	女子	○	×	○	○	○	×	○	×		3	5	8
バスケ	男子	○		○			×	○	○		1	4	5
	女子	○	×	○			○	○	○		1	5	6
サッカー	男子		○	○			○	○	×		1	4	5
軟式野球		×	×	○		×	○	○	○		3	4	7
ソフトテニス	男子	○		○	×	○	×				2	3	5
	女子	×		○			×		×		3	1	4
卓球	男子		○	○			○	○	○			5	5
	女子		○	×			○	○	○		1	4	5
柔道	男子			○				○					2
剣道				×		×	○	×			3	1	4
相撲				○								1	1
ソフトボール	女子						○		○			2	2
吹奏楽		○	○	×	×	×	○	×	×		5	3	8
合唱				×			○				1		2
パソコン			×	×			×		×		4		4
技術				×							1		1
美術		×	×	×		×	×		×		6		6
人形劇		×	×		×		×	×	○		5	1	6
合計	○外部指導者	5	4	11	1	2	11	9	7			50	96
	×外部指導者	4	7	9	3	4	7	3	9		46		

R6 部活動指導員の現状

- ・サッカー 2名
 - ・バレーボール 1名
 - ・バスケットボール 2名
 - ・ソフトテニス 2名
 - ・ソフトボール 1名
 - ・合唱 2名
 - ・吹奏楽 1名
- 計11名**

任用条件	任用期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
	勤務場所	各学校等
	勤務時間	年間210時間を上限とし、各学校と相談の上、年間の勤務日、時間の計画を立ててください。
報酬等	報酬	時額1,234円
	諸手当等	通勤に係る費用弁償（通勤距離片道2km以上の場合）
	支払日	原則21日に口座振込により支給（月末日締め）
公的社会保障	健康保険	適用なし
	雇用保険	適用なし
	労災保険	公務上の災害等と認められる場合は関係法等により補償あり

※ 来年度 4名増の15名を予定

R6 飯田市地域指導者研修会

	日程・講師等	研修内容
第1回	6月6日 ・講師 筑波大学スポーツ局 稲垣先生	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導員11名に対して、部活動指導員の業務と責任について説明 ・学校との役割分担の確認 ・飯田市が定める「指導者の心得6カ条」の確認 ・悩みの共有、今年度の研修内容について
第2回	8月26日(月) ・講師 消防士	<ul style="list-style-type: none"> ・救命対応について ・安全管理と事故対応について ・熱中症対策について
第3回	10月31日(木) ・講師 関 賢一 株式会社BCF代表	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント防止について ・科学的トレーニングについて ・身体機能チェック、あらゆる活動の基となる体幹トレーニング
第4回	12月15日(日) ・講師 松井 英幸 元ラグビー高校日本代表監督、	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた指導のあり方について ・思春期の心と体について ・パワハラで人生をしくじった元名監督に学ぶ 『変わる勇気』
第5回	2月19日(水) ・講師 友竹浩之 飯田短大教授	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養と食事について ・スポーツ障害とその予防 ・地域指導者としての成果と課題の共有

R7 飯田市地域指導者研修会予定

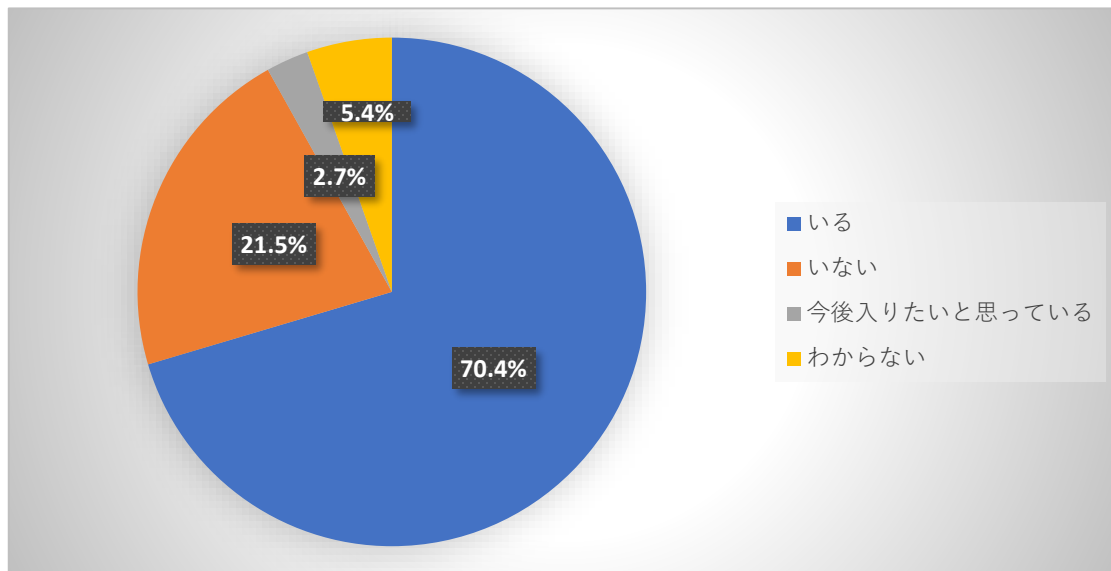
	研修内容	日程案・講師等(案)
第1回	<p>★文化・スポーツ活動の意義とその指導のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの時代の文化・スポーツ活動指導 ・飯田市の指導方針の確認 ・ニーズ・サポーター・コーチングについて ・ニーズ・サポーター・コーチングの具体 	<p>・実施時期 5月 日 ()</p> <p>・講師①②③筑波大学スポーツ局 稲垣 和幸</p>
第2回	<p>★子どもの発達段階に応じた科学的トレーニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な体幹トレーニングの基礎 ・効果的な体幹トレーニング(上半身) ・効果的な体幹トレーニング(下半身) 	<p>・実施時期 7月 日 ()</p> <p>・講師①②③JSPPO公認アスレチックトレーナー 関 賢一</p>
第3回	<p>★安全・傷害予防に関する知識と技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心肺蘇生法、熱中症 ・傷害発生時の対応(含 テーピング) ・傷害の予防 	<p>・実施時期 8月 日 ()</p> <p>・講師①飯田広域消防 救急救命士 ②飯伊トレーナーズ協会</p>
第4回	<p>★指導者と生徒の関係に関わる対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワハラ防止 ・実力が発揮できるメンタルトレーニング ・やる気を高めるペップトーク 	<p>・実施時期 11月 日 ()</p> <p>・講師①元ラグビー高校日本代表 監督 松井 英幸 ②メンタルトレーナー 加藤 史子 ③ペップトーク普及協会 徳武 有紀</p>
第5回	<p>★子どもの健康安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化・スポーツ活動を支える栄養学 ・文化・スポーツ活動を支える睡眠と休養 ・体のケア(ストレッチ・スポーツマッサージ等) 	<p>・実施時期 2月 日 ()</p> <p>・講師①飯田短大教授 友竹浩之 ②飯田短大教授 三浦弥生 ③飯伊トレーナーズ協会</p>

飯田市の部活動加入率の推移

部活動数/人数	R3				R4				R5				R6			
	部活動数	人数	生徒数	加入率	部活動数	人数	生徒数	加入率	部活動数	人数	生徒数	加入率	部活動数	人数	生徒数	加入率
飯田市全体	100	2,269	2,764	82.1	100	2,150	2,728	78.8	93	1,976	2,654	74.5	93	1,916	2,627	72.9
運動部	68	1,463	2,764	52.9	68	1,372	2,728	50.3	61	1,260	2,654	47.5	61	1,241	2,627	47.2
文化部	32	806	2,764	29.2	32	778	2,728	28.5	32	716	2,654	27.0	32	675	2,627	25.6

- ・ 飯田市も運動部活動への加入率は、減少傾向である。
さらに、全国の加入率よりも低い状況である。
- ・ 文化部への加入率も、少しずつ減少している。

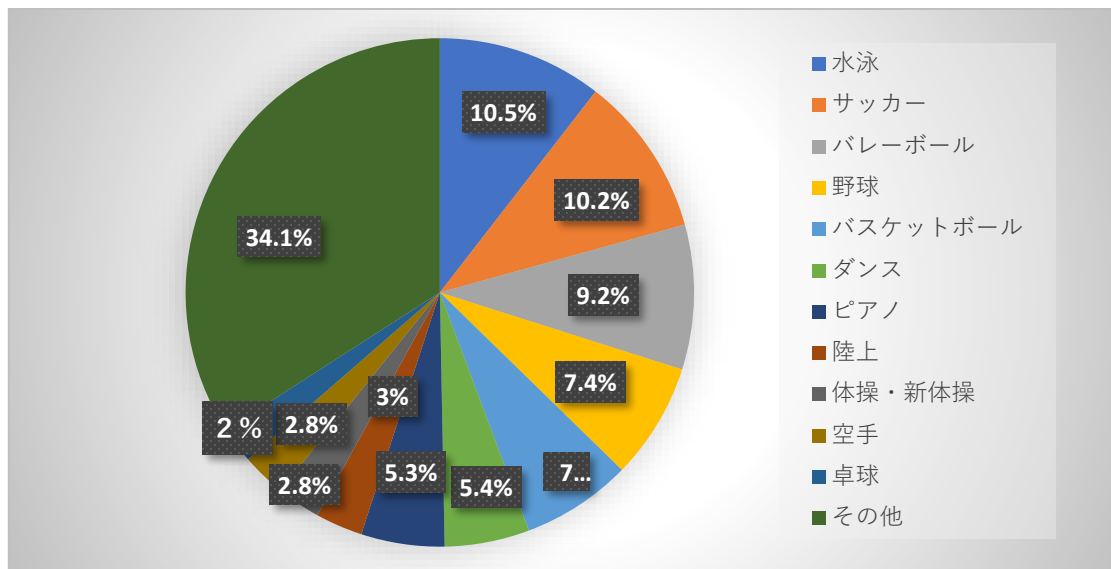
① 現在学校以外のクラブ・教室等で、スポーツや文化芸術活動に取り組んでいますか。



【考察】

- ・既に7割以上の児童が、何らかのスポーツ・文化芸術関係の活動に参加している。

② 質問①で「いる」と答えた人に聞きます。どんな競技・種目に取り組んでいますか。

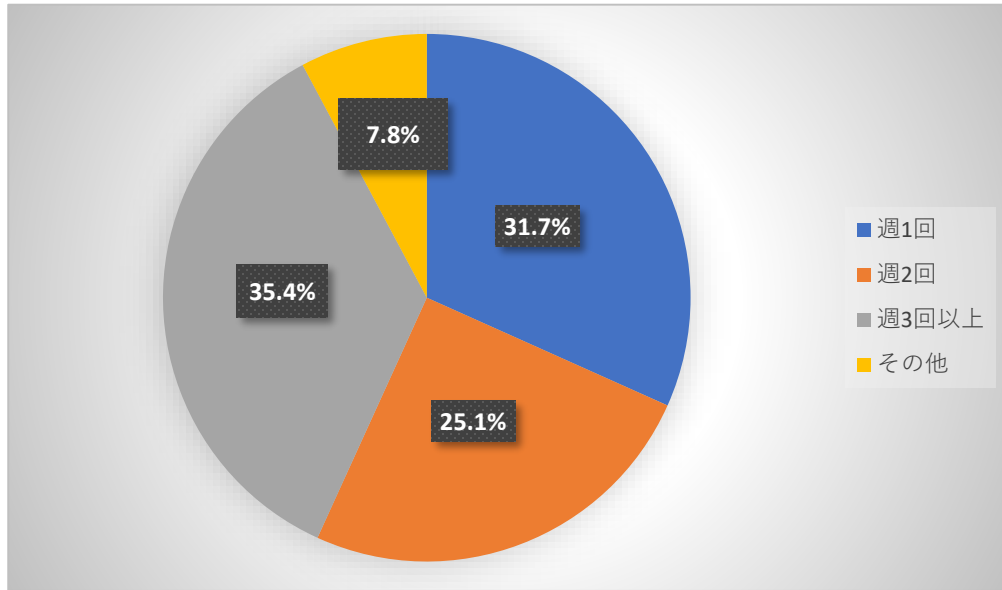


【考察】

- ・これまでの中学校に存在していない多
種目・分野に参加している。

小学校（5・6年児童）アンケート結果

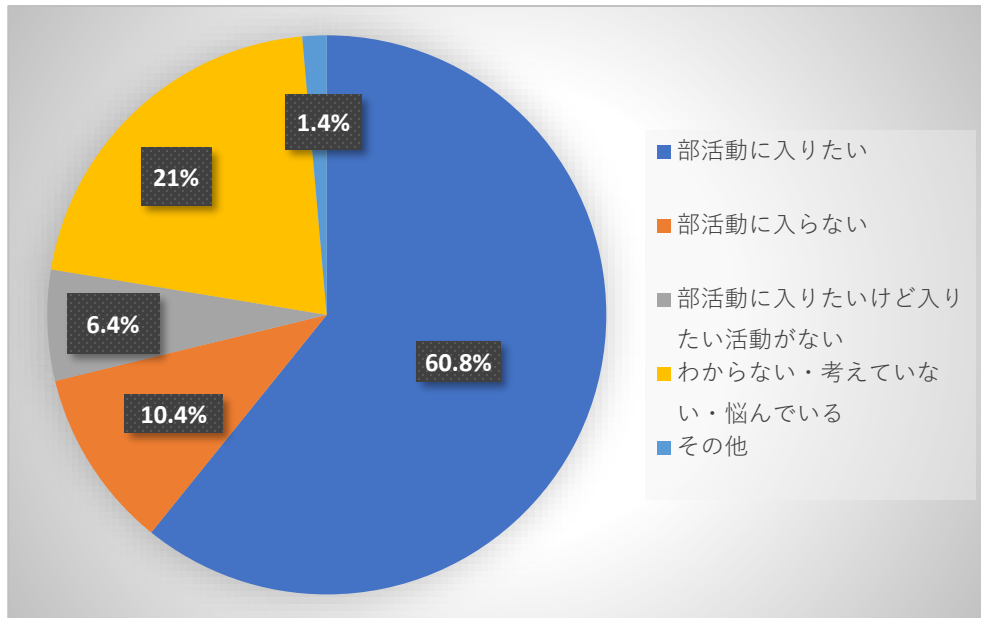
③ 質問①で「いる」と答えた人に聞きます。1週間で、全部で何日参加していますか。



【考察】

- ・ およそ9割の児童が週3回以内の活動を既に行っている。中学校部活動の頻度よりも少ない。

④ あなたは、進学する中学校で学校部活動に入ろうと思いますか。

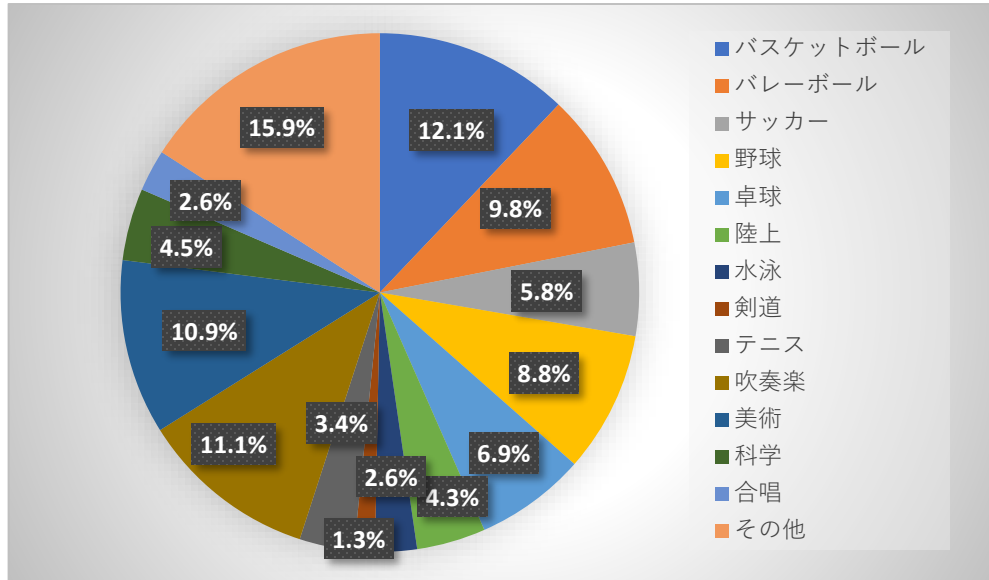


【考察】

- ・ これまでの部活動加入率よりやや少ないが、ほぼ同等程度の希望者がいる。
- ・ 悩んでいる児童も一定数いる。部活動に入らないと考えているのは、10%程度であるので、悩んでいる、考えていないという児童が多い。

小学校（5・6年児童）アンケート結果

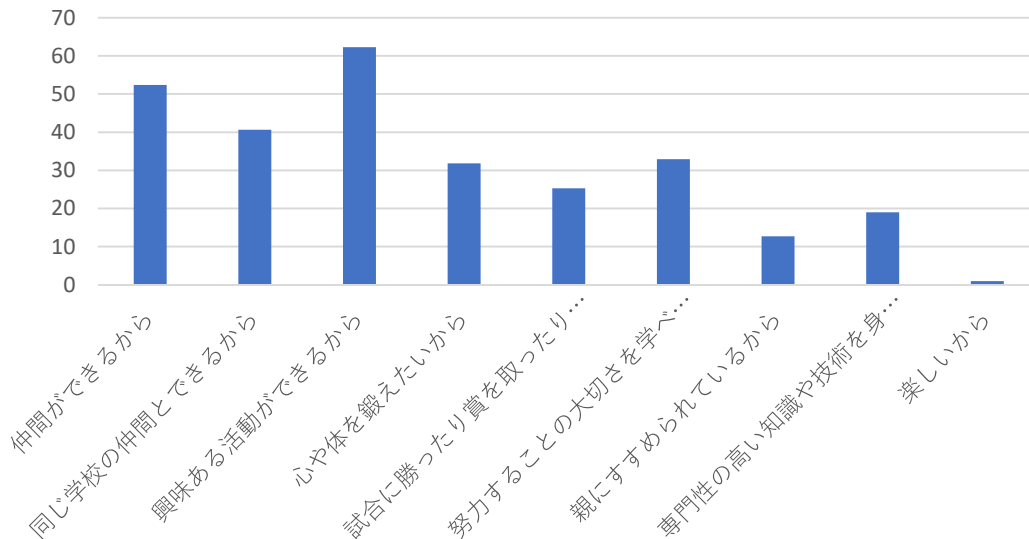
⑤ 質問④で「部活動に入りたい」を選んだ人に聞きます。希望する部活動を選んでください。



【考察】

- ・バスケット、バレー、サッカー、野球、卓球を希望している児童が多い。
- ・現在の学校部活動にない種目を希望している児童も多い。

⑥ 質問④で「部活動に入りたい」を選んだ人に聞きます。学校の部活動に入る理由は何ですか。

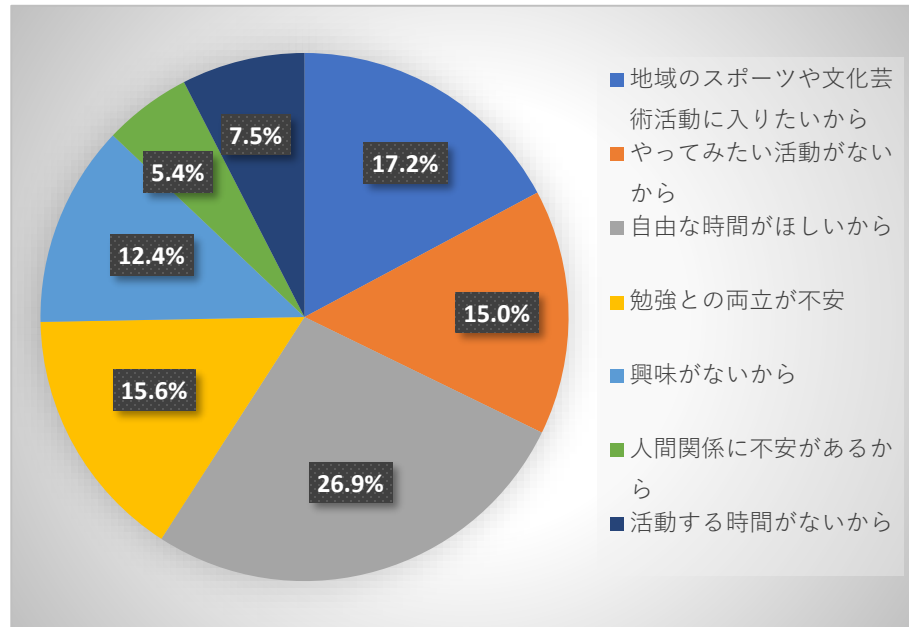


【考察】

- ・興味ある活動ができる、仲間ができる、同じ学校の仲間とできる、これらの理由が多い。
- ・試合に勝つ、賞を取ることを求めている児童は23%程度であり、あまり勝ち負けにこだわっていない児童の方が圧倒的に多い。

小学校（5・6年児童）アンケート結果

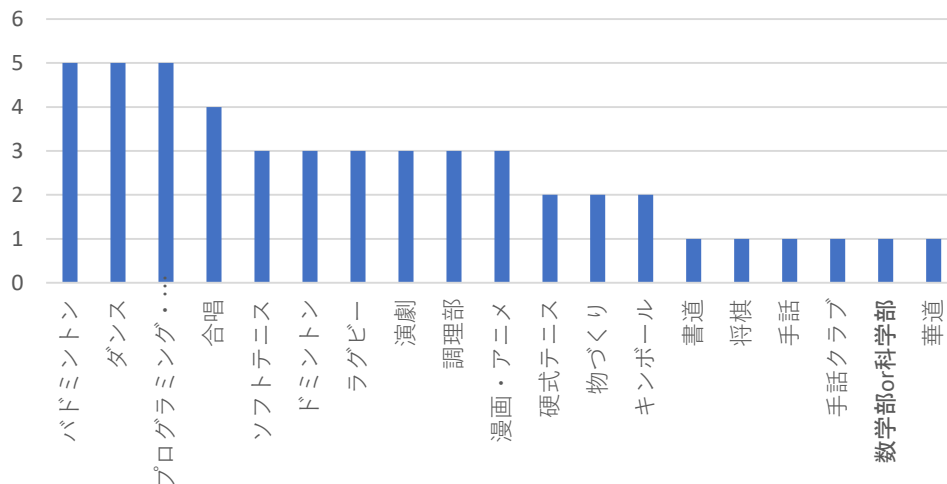
⑦ 質問④で「部活動に入らない」を選んだ人に聞きます。入らない理由は何ですか。



【考察】

- ・入らない理由は様々であるが、自由な時間がほしいというのが最も多い。部活動に縛られたくないと考えている児童が多いのではないかと考えられる。

⑧ 質問④で「学校部活動に入りたいけど入りたい部活動がない」を選んだ人に聞きます。どんな部活動があればよいか、ご記入ください。

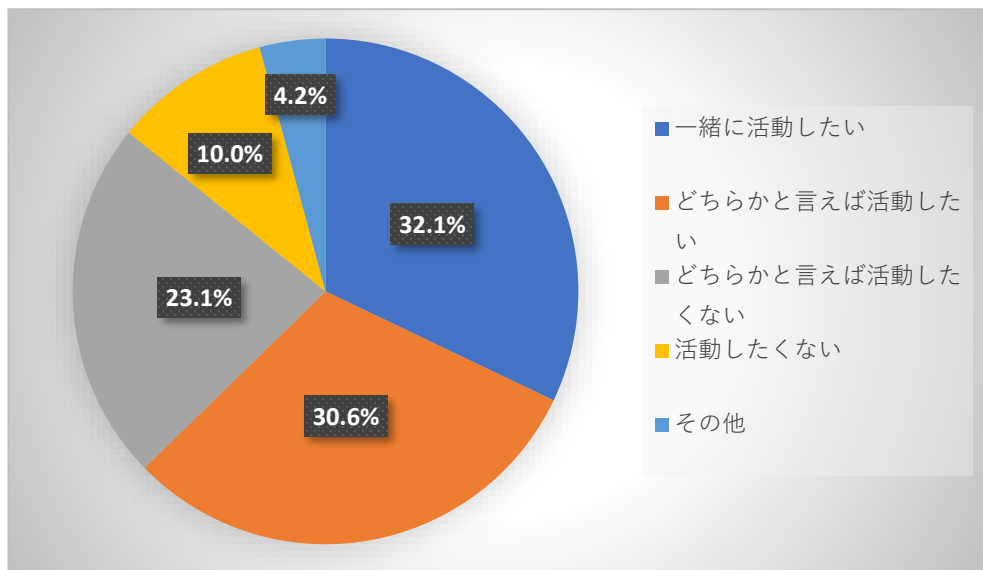


【考察】

- ・バドミントンや合唱、ダンス、プログラミング等が多い。

小学校（5・6年児童）アンケート結果

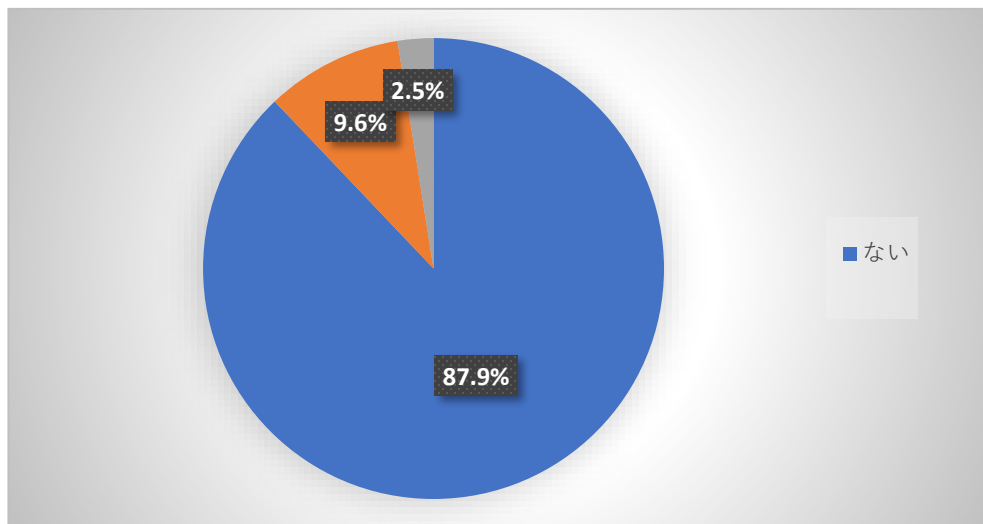
- ⑨ 休日の部活動がなくなると他校の生徒と一緒に活動する地域クラブで活動することもあります。そのことについてどう思いますか。



【考察】

- ・約6割が他校の生徒と一緒に活動したいと思っている。

- ⑩ 部活動がなくなり地域クラブ活動になることで心配なことはありますか。



【考察】

- ・約9割の児童が心配なことがないと答えている。

小学校（5・6年児童）アンケート結果

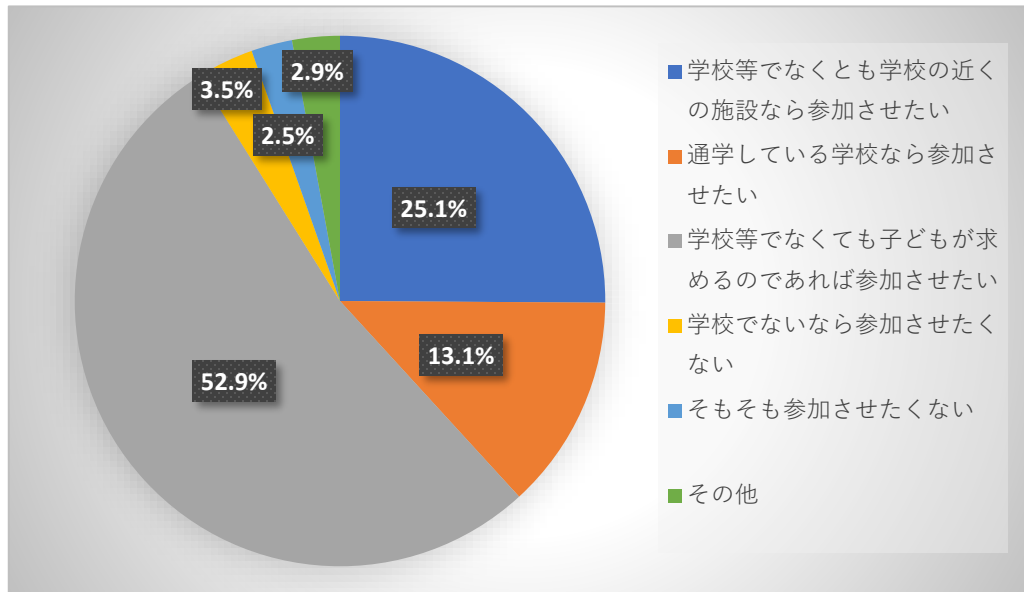
⑪ 質問⑩で「ある」と答えた人に聞きます。どんなことが心配かご記入ください。

・人間関係

- ・知らない人がたくさんいる
- ・地域の人とやりたくない
- ・そもそも名前を知らなかったり、その人らに馴染みがないので話しかけにくい。
- ・運動不足になりそう。暇になる
- ・やりたい部活があったらできなくなるから
- ・地域だと逆にそこにもともと通っている人が新しい人がたくさん来たら困るから
- ・人との関係が深くなるって嬉しいんですけど逆にその関係がくずれていじめられたりしてるんで...
- ・コミュニケーションスキルが取りにくくて相手の強さがわからない。
- ・部活が地域クラブに変わるから、内容が変わったり色々しないかが心配。
- ・一日の4分の1を使う学校での**仲間とコミュニケーション**が取れないと社会に出たときオフィスでの仲間とのコミュニケーションを取ることが大切になることがあるので、子供の頃からコミュニケーション能力をつけておきたい（語彙力なくてごめんなさい）
- ・知っている先生や友達がいないと消極的になってしまいそうで不安。
- ・クラブの人と親しくなれるか心配。コミュニケーションが取れるか心配。
- ・クラブ活動で上手になれるかどうか心配。嫌なことをいわれるかもしれないから心配。
- ・知らない学校の人もあるならやり方や教えてくれる人も自分と合わない人かもしれないから。
- ・沢山の人がいて、自分がうまくいかなかった時他の人との差でバカにされるのではないかと
- ・できれば、**自分が通っている学校でやりたい。**
- ・やりたいことができなくなる可能性があるから。
- ・お金がかかる
- ・**お金などの金額**が上がらないのか
- ・地域クラブになることで人間関係が悪くなったり、上下関係ができないか

小学校（5・6年保護者）アンケート結果

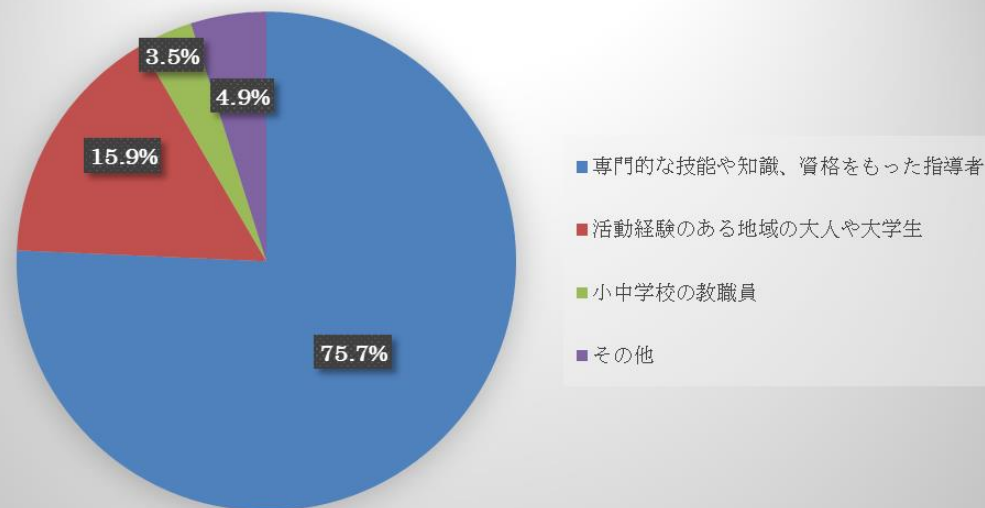
① 休日の学校部活動がなくなった場合、お子様を地域クラブ活動に参加させたいですか。



【考察】

- ・子どもが求めるものであれば参加させたいと考えている保護者が半数を超えている。できれば学校の近くを望んでいる。

② お子様を地域クラブ活動に参加させるとしたら、どのような指導者がいいですか。

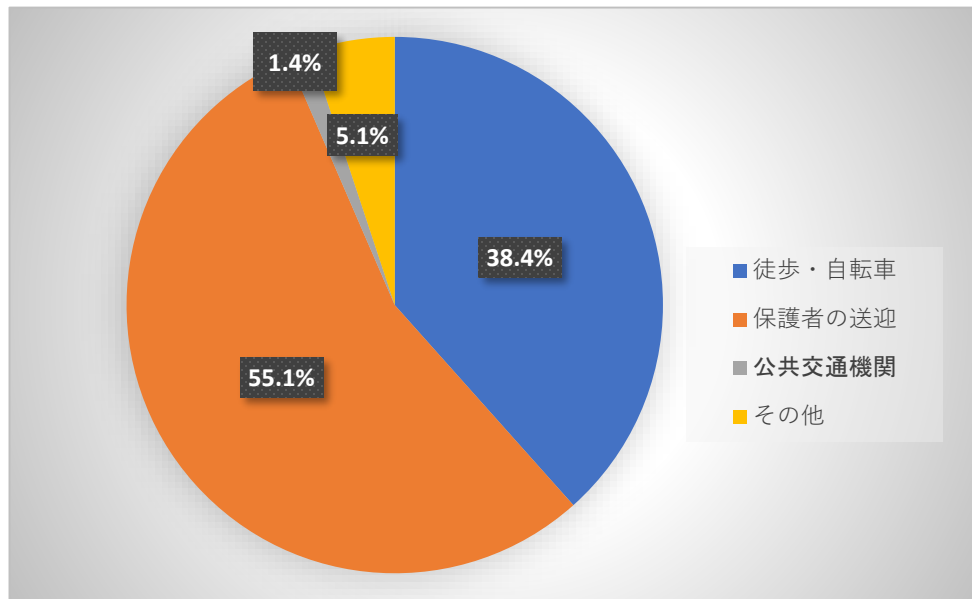


【考察】

- ・保護者のおよそ7.5割は専門的な技能や知識、資格をもった指導者を求めている。

小学校（5・6年保護者）アンケート結果

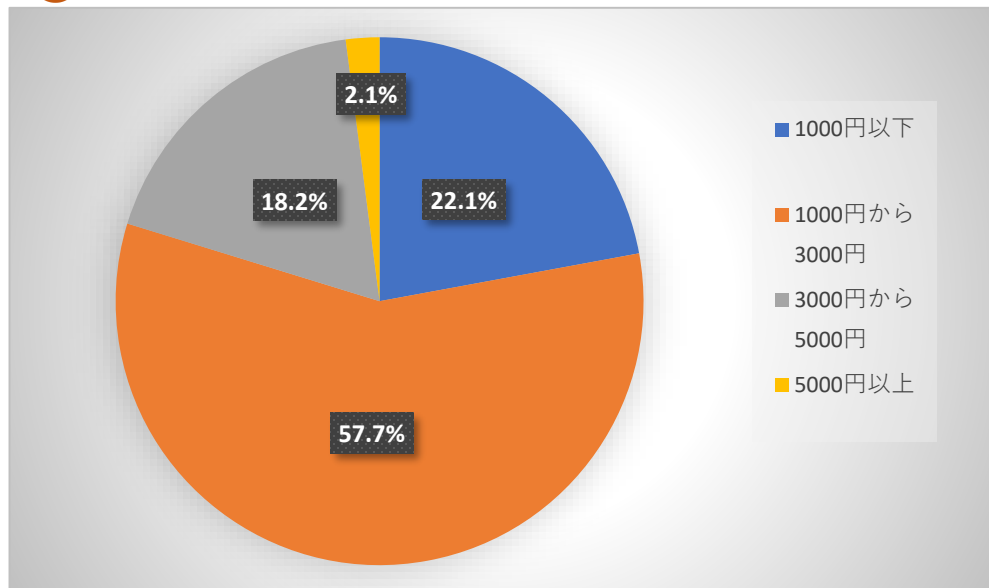
③ お子様の移動手段はどのような手段ですか。



【考察】

- ・保護者の送迎、子どもの徒歩・自転車を考えている保護者が9割を超えている。

④ 地域クラブ活動での参加費等は、月どの程度の額が適当だと思いますか。

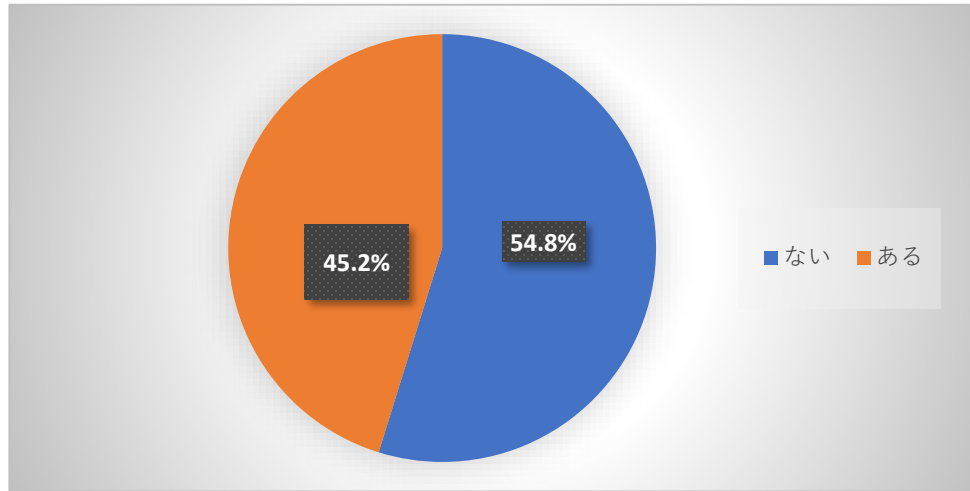


【考察】

- ・月の参加費については、1,000円から3,000円が適当な額だと考えている保護者が最も多い。
- ・3,000円から5,000円が適当だと考えている保護者を含めると7割を超える。
- ・1,000円以下を望んでいる保護者が2割程度いる。

小学校（5・6年保護者）アンケート結果

⑤ 地域クラブ活動になった場合、心配なことはありますか。



【考察】

- ・およそ5割弱の保護者が心配だと思っている。

⑥ 質問⑤で「ある」と答えた方に聞きます。どんなことが心配かご記入ください。

- ・地域クラブ活動の情報や受け皿となる団体の情報がなさすぎて、保護者も生徒も混乱のうちに活動できず卒業を迎えそう。もちろん移行にあたって少なからず課題は出てくると思いますが、準備不足のまま進むのではないかと大変心配しています。
- ・教職員の方の負担になりたくない気持ちはありますが、一般の指導者だと子ども相手の接し方がわからないとか、犯罪の可能性とかが心配です。
- ・場所により、送迎が必要になると難しい。送迎、当番等どのくらい親に負担がかかるのか気になります。
- ・親が全て運営していくのは難しい。
- ・特に指導者探し。すでに活動している指導者はすでにチームを持っており、掛け持ちは困難。
- ・保護者に探せないと思う。
- ・子供のスポーツ離れが加速していきそう。クラブだと気楽に入れなさそう。他校の生徒と仲良く出来るか
- ・送迎、保護者の経済的負担
- ・現在、中学で部活が無くなるという噂がある。今の5・6年生にはっきりと無くなるだのきちんと行ってほしい。子供は部活があると思っている。
- ・部活とクラブでの指導方針の違い。指導者の人柄、安全面、金額、内容など。 等

特集

学校部活動から 地域のクラブ活動へ



～すべての人が文化芸術・スポーツ活動に
親しむことができる地域をめざして～



令和4年12月、国が学校部活動の適正な運営や、新たな地域クラブ活動を整備するため必要な対応について考え方を示したことを受け、県も整備を推進するためのガイドラインを策定しました。

市でも、今年度の小学校5年生が中学1年生になる令和8年度までに、すべての部活動において休日部活動を地域クラブ活動として展開していきます。これにより、生涯にわたって、文化芸術・スポーツ活動に親しむ環境の充実をめざします。

▶問い合わせ/生涯学習・スポーツ課 内線3731

01 なぜ地域クラブなのか

▶ 背景

市の小中学生数は、平成5年度は11,743人でしたが令和6年度は7,368人となり、約4割減少しています。学校によっては、人数が集まらず廃部する部活動もできています。また、約6割の部活動顧問が、経験したことのない種目を担当しており、多くの生徒にとって満足いく指導を受けられない状況になっています。



▶ 地域クラブへの展開で期待できること

● 多様なニーズに応じた活動環境の充実

地域クラブには、他校や他学年、地域の大人も参加しています。年齢を超えた交流やつながりが生まれ、多様な価値観に触れる機会になります。自分と違う価値観に触れることは、豊かな人間性を育むことにつながります。また、通学区を超えて参加できるので、多様な選択肢から自分がやりたいことを選べます。

● 指導の専門性

地域には、専門的な知識や経験をもった方が多く、そのような方々が地域クラブの指導者になることで、専門的な指導を受けられます。

● 生涯にわたって活動できる環境

中学校卒業後も地域クラブに関わることで、文化芸術・スポーツ活動に親しむ人の循環が生まれ、持続可能な社会が実現します。

● 学校教育の充実

教員の部活動に費やす時間が減ることで、教科指導の充実や生徒との対話の時間が増えることにつながります。



02 地域へ展開するための取り組み

飯田市スポーツ協会、飯田文化協会、総合型地域スポーツクラブ、地域の団体と連携し、中学生が参加できる地域クラブの創出に向けて支援します。中学生と一緒に活動したいと思う団体、地域クラブの運営や指導を手伝っていただける方も募集し、活動の場を充実させていきます。

● 中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会

関係者が集まり、地域における中学生の多様な文化芸術・スポーツ活動の場の充実にに向けて協議を進めています。

● 部活動地域移行支援コーディネーターの配置

学校、地域、行政をつなぐ専任職員を教育委員会に置き、取り組みを進めています。

● 地域指導者の確保

- 関係する皆さんと協力して専門的な知識や経験のある方を探し、指導者リストを作成します。
- 指導者のスキルアップにつながる研修会を開催します。独自の認定制度も考えます。
- 指導者ガイドラインを作成し、指導者が休職や暴言、長時間の活動を行わないよう、中学生にとって安全・安心な活動環境をつくります。

● 「冬季シブン・チャレンジ期間」の実施

完全下校時刻が早まる冬季（11月～1月末）の放課後部活動を行わない時期を「冬季シブン・チャレンジ期間」と位置づけ、生徒一人一人が自分のやりたいことを考え、新しいことに挑戦できる機会をつくっています。



ギターに挑戦



版画に挑戦



弓道に挑戦

03 地域クラブの様子

昨年度から、地域の団体や保護者が主体の地域クラブが少しずつ設立されてきています。今回は飯伊陸上競技協会が運営する「MSJAC」と、地域指導者と保護者が運営する「V.C.SUNRISE」を紹介します。

MSJAC（南信州ジュニアアスリートクラブ）

- クラブ員 / 中学生60名、小学生3名、指導者9名
- 活動施設 / 飯田市総合運動場
- 活動日時 / 水曜日 18:00～19:30、金曜日 18:00～19:30
- 会費 / 12,000円/年
- 設立 / 令和6年10月



保護者部例会



ミーティング



クラブで増えた友達



運営者から

- ★飯田下伊那の中学生が集まっています。学校に陸上部がなくて諦めていた生徒もクラブに参加して楽しんでいます。部活を引退した3年生の参加もあります。
- ★競技の種類、年齢に合わせた練習を心がけています。同じ練習ばかりだと飽きてしまうので、指導者同士で相談しながら楽しく練習できるように工夫しています。
- ★年会費は保険料や用具の購入にあてています。できれば指導者へ謝礼を払いたいのですが、今のところその余裕がありません。



保護者から

- ★こどもはとても楽しそうにしています。クラブには他校の生徒もいて、友達が増えたようです。大会に行っても知り合いが多いので、緊張しなくなりました。
- ★私がみんなでワイワイやる部活を経験してきたので、今の部活のように時間が制限され、人数も少ない状況はかわいそうだと思っていました。
- ★中学校の先生や飯伊陸上競技協会の方が指導者にいるので、安心して任せられます。指導者の皆さんを信頼しています。

V.C.SUNRISE

- メンバー / 中学生21名、指導者6名
- 活動施設 / 旭ヶ丘中体育館、伊賀良小体育館、山本小体育館
- 活動日時 / 月曜日 19:30～21:30、木曜日 19:30～21:30、土曜日 13:00～16:00
- 会費 / 1,000円/月
- 設立 / 令和5年12月



指導者による少人数指導



保護者も運営を手助け



出番の保護者へあいさつ



運営者から

- ★旭ヶ丘中学校女子バレー部の保護者が手助けしてくれています。1日の練習時間が長くなるように学校と相談し、学校で女子バレー部の活動がない日をクラブの活動日にしています。
- ★課題は指導者、練習場所、資金が不足していることです。特に指導者は全員ボランティアで、毎日活動に参加できないので、日によっては人数が足りない時があります。
- ★中学生の成長の速さには驚かされます。上手になっていく姿を見ると嬉しくなります。



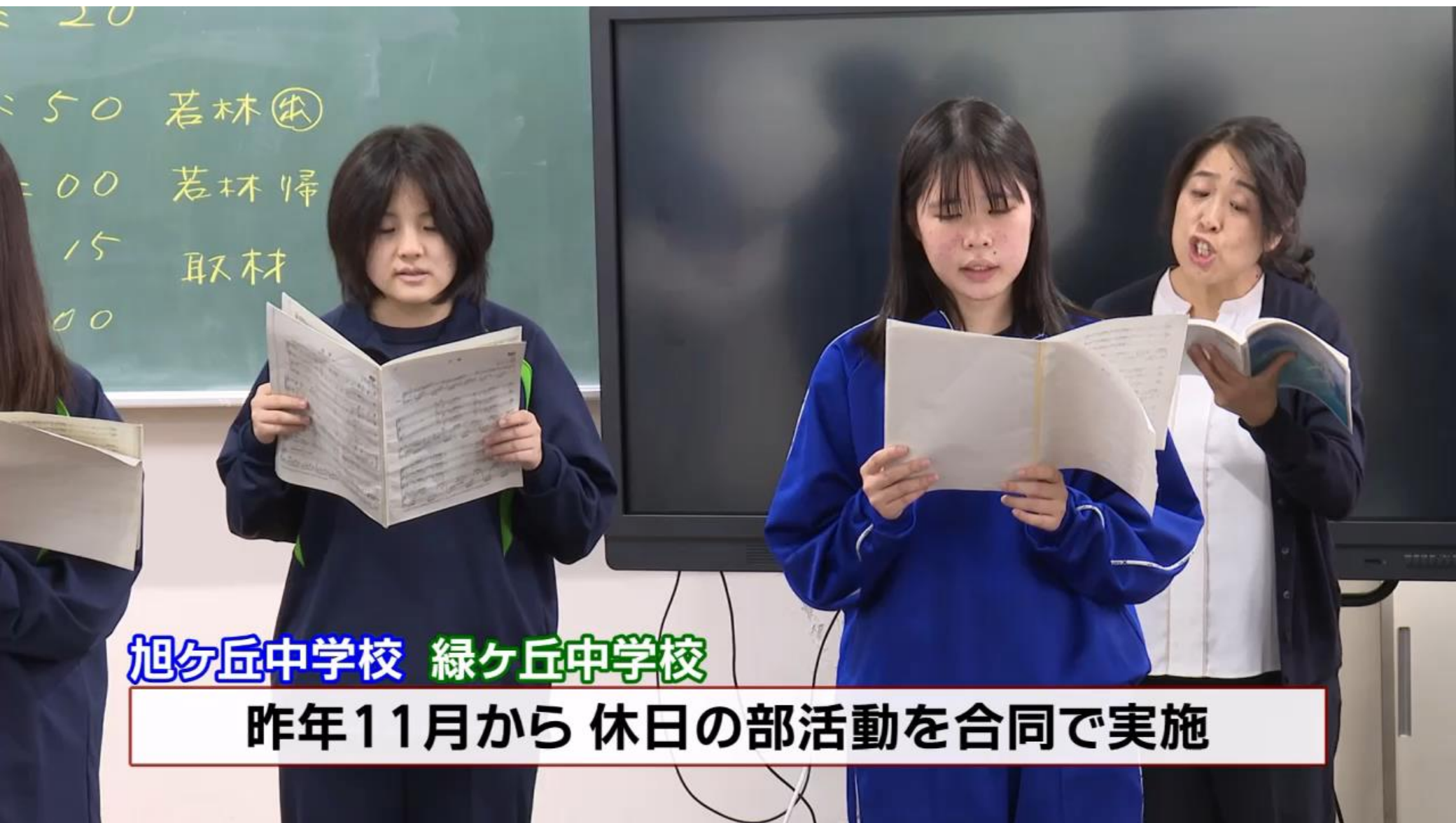
保護者から

- ★クラブは部活と違い、専門的なコーチが指導してくれるのでありがたいです。
- ★送迎の負担は感じていませんが、こどもの寝る時間が遅くなり少し心配です。



中学生から

- ★部活よりも長時間練習できてコートも広く使えるので楽しいです。
- ★コーチは分かりやすく教えてくれます。
- ★宿題はクラブの時間までに終わらせているので、夜遅くなくても気になりません。



旭ヶ丘中学校 緑ヶ丘中学校

昨年11月から 休日の部活動を合同で実施

番号	質問項目	課題	回答
83	・学校の現状・教員がどの位残業をしているのかや部活動に対してどう考えているのかなどをもっと地域などにも知らせるべき	働き方、指導	・学校教員の現状については、別紙参照 ・小中学校や地域指導者への説明会実施
236	・部活の地域移行は、指導者が地域の人となるが、大会まで随行できない。体制づくりが必要ではないか。（学校側の事務処理ミスで帯同できないのではないか）	指導者	ミスではない。外部指導者と部活動指導員の役割によって、また競技によって異なる。
239	・地元の指導者の中体連のベンチ入りは、学校の手続きが必要だと思う	指導者	競技種目によっても違うため学校と調整して進めている。
240	・部活の地域移行を市政懇談会で聞いたら、検討中との回答 指導者への支援がなくて地域移行は無理 教師は超勤 地元はタダ もっと意見を聞いてほしい	指導者	ボランティアでは継続していかないため、部活動指導員を導入。今後は指導者への報酬について、受益者負担を含めて検討していく
241	・地域移行は文科系も同じ。文科系の指導者はどうなるか	指導者	吹奏楽連盟と協議し、指導者の確保に努めている。吹奏楽以外は、社会教育関係団体の活動に参加する形としたい。
242	・地域移行の指導者も、こどもへの接し方などの研修が必要	指導者	飯田市独自の研修会を年5回開催。その中で接し方等を扱っている。次年度も5回予定。
244	・地域移行となっても、教師が個人で指導者となることは可能	指導者	兼職兼業で関わる教員も出てくる想定
238	・総合型スポーツクラブの指導者に委嘱された人にはお金（報酬？報償？）が市から出る。	指導者	部活動指導員には国・県・市（各1/3）から報償費が出ます。
237	・部活の地域移行は、指導者の職場の理解や仕事の調整が必要である。企業等への協力の呼びかけが必要になってくるのではないか。	企業との連携	今後の検討事項として、関係部局と連携を図る
350	・部活動の地域移行は内容がまだよくわからない、導入が近いのに取り組みが遅いのでは	周知	動画・広報等を作成し周知に努めているが、これまでの仕組みを大きく変えるには時間がかかる。合意形成が必要。
245	・地元スポーツクラブへのこどもの加入が激減している。親がめんどくさがって入れない（送迎・係・遠等々） 結果 児童クラブ（学童）へ預ける	ニーズ	生徒のニーズに応じて、身近で活動できる場を検討中
64	中学生時期において、悩んだこと、困ったこと、こんな取組があると助かると思う事ずっと働いているので、中学校時代は土日の部活送迎、そこを助けてもらえるサービスがあると助かります	送迎	送迎については検討中。困窮家庭への支援を実施している。